





ミスター

さん

たちの

の

えっち

な

休日

●アリア(シスターさん)●

最近、ルカ君のこともティナちゃんのことも同じくらい好きで
もしかすると自分は可愛い子が好きなだけで
可愛ければ男の子でも女の子でも別に構わない
アブノーマルな人間なのではないかと
自覚しつつあるのが悩みの種

ルカ君とティナちゃん、どちらの気持ちにも
応えてあげたいと思ってはいる様子

彼女にとって愛とは互いに与え、応え合うものである



●ティナ(聖女さま)●

一度だけ、ということでアリアさんと身体を重ねて
自分の気持ちに整理を……つけられるわけがなく
更に気持ちが強くなり、オナニーの回数も爆増してしまって
マジで大丈夫か私……というのが悩みの種

アリアさんとルカ君がいちゃいちゃしていても
もやっとはすれども実は嫉妬という感情はない

彼女にとって愛とは無垢なまでに公平なものである



●ルカ(見習いシスター♂)●

見習いシスターになってアリアさんと一緒にいられることは
嬉しいけれど、自分が男の子だということを隠して
同い年のクロエと相部屋で生活しているため
そのことが少し後ろめたいのが悩みの種

アリアさんに毎日のようにたくさんしてもらっているが
距離感の近いクロエとの共同生活の中で
むらむらしてしまい、こっそりトイレで一人ですることも……

彼にとって愛とは捧げるものである



●クロエ(見習いシスター♀)●

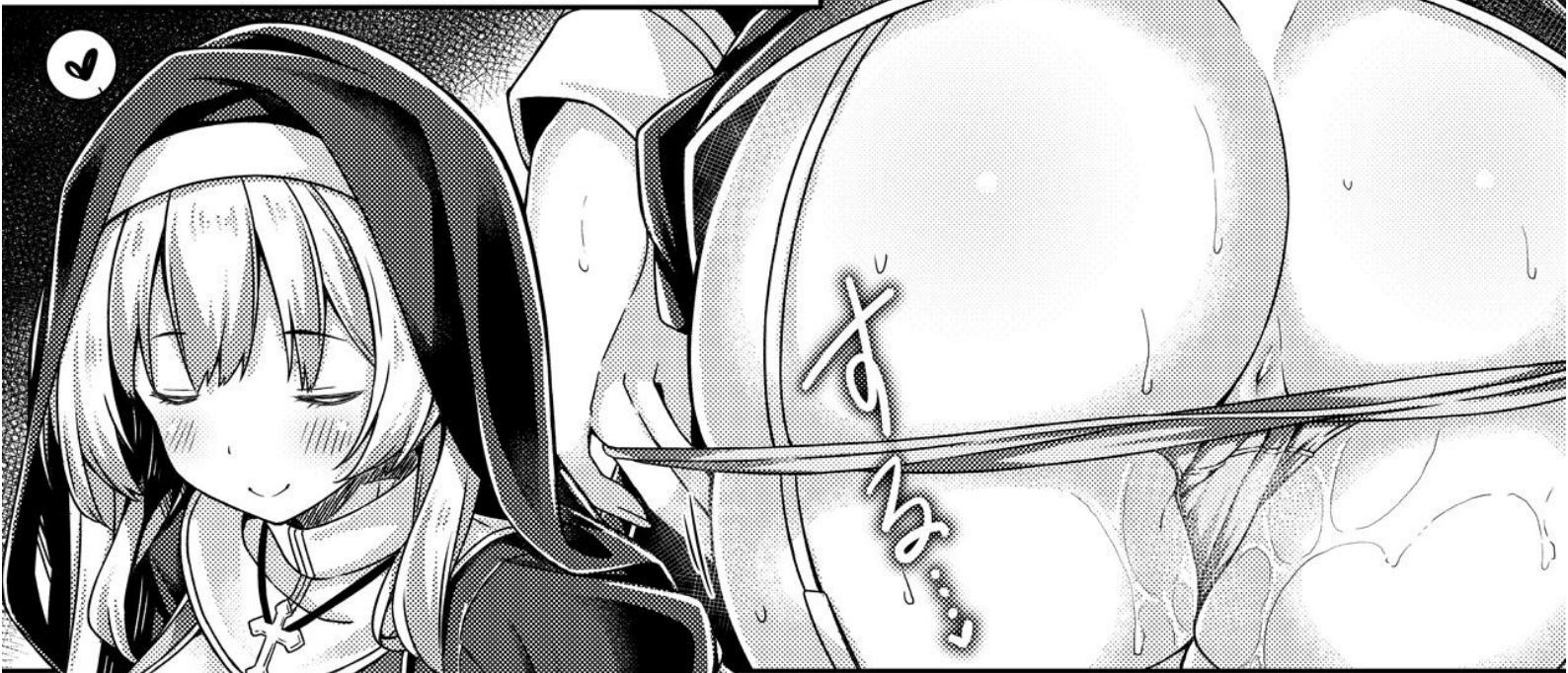
ルカ君が来るまで自分が最年少の見習いだったため
アリアさんやティナちゃんと一緒に寝ることが多かったが
待望の同い年の見習いシスターのルカちゃん(君)が
入ってきたことで相部屋生活にウッキウキすぎるのが悩み(?)の種

アリアさんとティナちゃんのえっちを目撃してから
毎晩のようにオナニーしてしまうようになったが
その行為の意味をこの本の時点ではまだ理解していない

彼女にとって愛とはまだよくわからないものである



①「シスターさんと聖女さま」その後のお話





かあ...
それに関しては私も
どうかしていたという
自覚はありますけど...

：確かにその方が彼の
将来の為にもなりますし



別に神官とか牧師を見越して
修道士にしてもよかったでしょ？
なんでシスターなのかなって...

えっと...



でもでも、試しに
私やティナの子供の頃の
服を着せてみたらどうても
可愛くって...♡

ちよつとした仕草とか
上目遣いで恥じらう顔とか
もう完全に女の子のソレで
好きー！♡ってなっちゃって

ま...

わん

せつかくなので
ばんつも私の子供の頃のを
穿かせてあげようとしたら
あの子とても
恥ずかしそうにしてて…

ドキ
ドキ

あうっ

ドキ
ドキ
ドキ

それでちよつと私も
悪戯心が芽生えてしまった
というか…
私がんばつて穿かせて
あげようとしたら

ルカ君ったら
ばんつがちよつとあそこへ
引つかかっただけで
勢いよくお射精してしまつて♡

ギョっ

まっ

あ…

それはもうとっても
可愛らしかつたん
ですよ♡

あのときの
ルカ君ったら

聖女さまはその日、
はちやめちやに
もやもやして過ぐした

ちよつとした質問が
盛大な惚気話を
聞かされることになり

……へー

② 聖女さまの一日の過ごし方

聖女さまの朝は早く
夜明けと同時に彼女は
目覚める

そしてまだ他の皆が
起き出してこないうちに
昂った若い性欲を
自身の手で慰め落ち着ける

おかすは勿論、
昨夜のうちに
洗濯物カゴから拝借した
アリアのぱんつである





そして大体の場合、
起こしてきたアリアに
見つかって怒られる

ティナ...?
まだ朝ですよ...?

ビクッ!
ビクッ!



昼になると
街の子供たちが
教会に遊びに来る

シスターさんたちも優しく
子供たちにとつて
過ごしやすい場であり、
特に聖女さまは女の子たちの
憧れの象徴でもあるので
とても慕われている



③見習いちゃんたちの相部屋事情

クロ工は僕より先に見習いとしてこの教会にいて、同じ年の僕が入ってきたことが嬉しかったらしく、とても親しく接してくれている

僕とクロ工はこの教会のシスター見習いの中では最年少で同じ年というところもあって仲がいい……と思う

僕は男の子ということを抑えていることもあり……彼女の距離感の近さには少し戸惑ってしまうけれど……



最初は女の子と相部屋というところに後ろめたさを覚えたけれど、最近はその以上に……



基本的に見習いは二人一組で相部屋で生活することになる



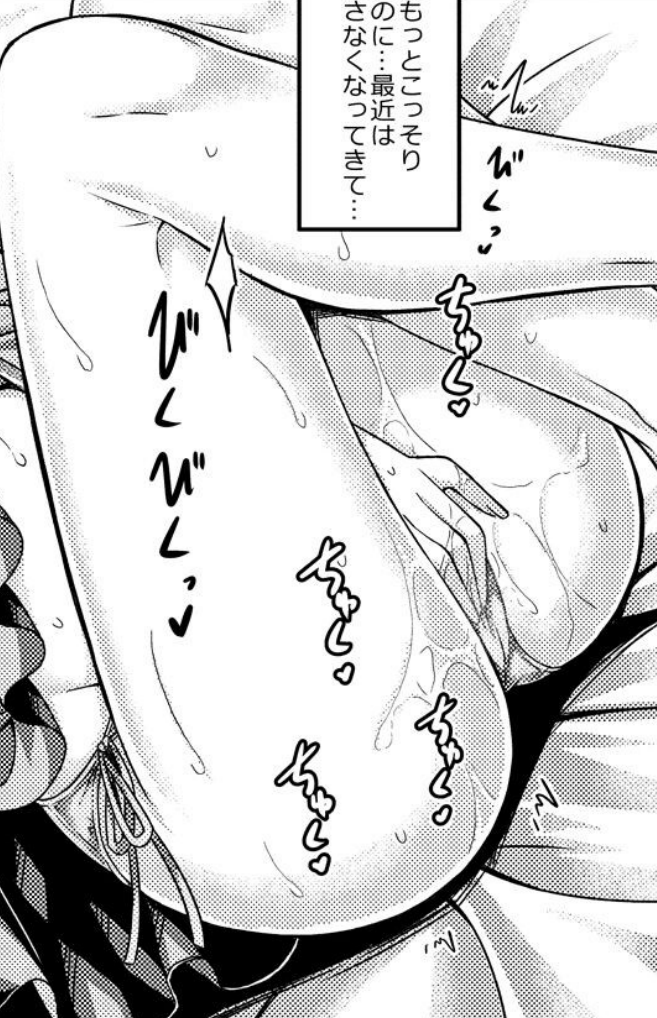
クロエが
聖女さまとアリアさんが
えっちなことをしてる
ところを見てしまい



それをきっかけに
毎晩のように隣で
ひとりえっちなように
なっちゃって気味すいし
眠れないしでせう…



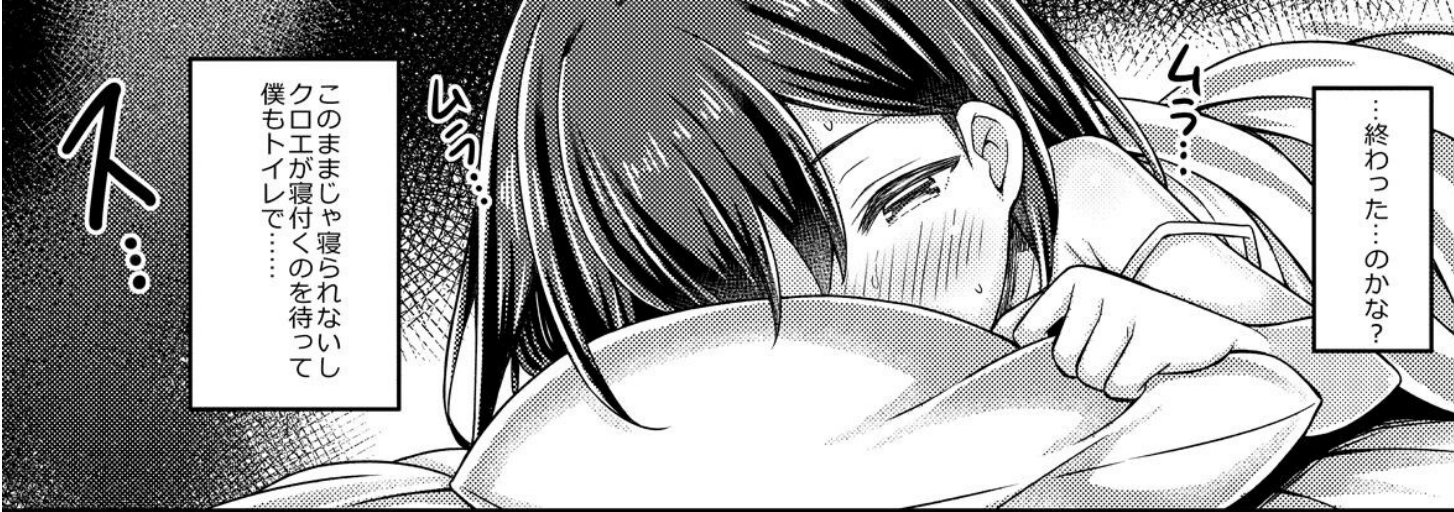
最初はもっごうそり
してたのに…最近
声も殺さなくなってきた…



アリアさんとは
違う、女の子の
甘い声と匂い

同じ年の女の子が
すぐ隣でえっちなことを
しているということに

ドキドキして、
我慢するのがしんどくて、
おかしくなりそう——



…終わった…のかな？

このままじゃ寝られないし
クロエが寝付くのを待って
僕もトイレで……

スト……



…クロエっ!?
どいどうしたの!?

ルカちゃん…ごめんね
なんか落ち着かなくて…

今日はこうして
一緒に寝てもいい…?

シ…
シ…
シ…

ギシ……

もうこうなったらすぐにでも
アリアさんか聖女さまに
相談しよう…そう思った



…こんな状態で
寝られないよお
おおおお…っ



えへへ…♡
おやすみ、ルカちゃん

フ…

びゅ…♡

④ シスターさん、出張前日の夜



明日から隣街の
修道院にヘルプで行く
ことになったので

私がない間、
ルカ君がむらむらして
泣いてしまわないように

ルカ君のおち〇ち〇は
今日もとっても
元気ですね♡

よしよし♡
今日はまだまだもーっと
気持ちよくしてあげます
からね♡

今晚はたっぷりルカ君を
可愛がってあげようと
頑張っています♡

私だって

ルカ君と会えない間、ずーっとむちむちして過ごすすんですよ…？

それともルカ君は

私が欲求不満でルカ君とえっちしたいよーって毎晩枕を濡らしても構わないっていうんですか…？

そんな…っ僕だって…

アリアさんのこと…いっばい気持ちすみくしてあげたいです…っ

ふふ…♡ちゃんと言えてとってもえらいですね♡

今日はこれから二人で一緒に…何回でも♡



キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン

キーン



ルカ君♡
これ、昨夜私が穿いてた
ばんつです♡

私がない間、我慢できなく
なったらこれを使って
いいですからね♡

…はい…

それでもやっぱりルカ君の
おち〇ち〇は元気すぎて
心配ですし…
アフターケアは大事ですね♡

ミスター
さんたちの
えっちな
な休日

最高に今更な世界観 Q & A

Q: この世界、ファンタジー世界っぽいけど魔法ってあるの？

A: 一部の人が使えます。

魔法学校などもあり、よくあるファンタジー的魔法観です。ただ戦などで使用することは世界的に固く禁じられており、主に生活に役立つ力として活用されています。

勿論、その禁を破る者はいて、そういった連中を取り締まる組織との衝突なども各地で起こっています。この本のお話の中では一切関係ありません(笑顔)

Q: 聖女さまはティナちゃんしかないの？

A: 他にもいます。

希少な存在であることは確かですが、各国に数人いる程度には珍しくはないです。

才能が発覚していない潜在的な聖女を含めれば、ひとつの国に百人程度はいるのではないかと考えられています。

Q: 聖女さまってそもそも何？

A: 早い話が、回復魔法を使える魔法使いのことです。

普通の魔法使いは回復魔法を使えず、一部の女性のみが使えることが歴史上の検証で明らかになったため、その希少性から悪用される恐れがあることから全国の教会が保護をすることになり、教会の主導の元、怪我人や病人たちを癒していった結果、やがて「聖女」と呼ばれるようになった、という流れです。

その他にも、霊や超常的な存在と交信が可能な聖女もおり、教会はその超常的存在を神様と仮定し、そのことが聖女の管理や保護において教会が主導を握るべきだという根拠ともなっています。

ただその存在が神様かどうかは分かかっておらず、聖女たちもよく分かっていないので、あくまでも「神様かもしれない」という仮定でしかありません。

明らかかなこととして、その存在は非常に聖女たちに対して友好的であり、なんなら聖女のやることなすことに全肯定である、ということだけは広く認知されているようです。

ぶつちやけ神様ではありません。

Q: アリアさんたちって魔法使えるの？

A: 使えません。

使えるかもしれないませんが、少なくとも回復魔法の素養はなく、学校に通って普通の魔法を習ってもいけないので。シスターの中には魔法を使える者もいますが、そういった者は大きな教会や神殿で務めています。

Q: 聖女さまにも上下関係ってあるの？

A: 力の強い聖女は教会ではなく神殿に保護されます。

あまりにも強大な力を持つ聖女は大聖女と呼ばれ、一国の王様とも対等の発言力を持つていたりします。ティナちゃんは聖女の中でも平均的な力しかありません。

Q: ティナちゃんは聖女として将来どうなるの？

A: 基本的に今いる教会に常駐することになりますが、本人の努力次第で他のもつと大きな教会や神殿に異動になったりするかもしれません。ただティナちゃんはアリアさんたちとの今の生活の方が大事だと思っているので、恐らく今後聖女の力が強くなってもそれを公表することなく、今いる教会でひっそりと過ごしていくと思います。

アリアさんが「私はもつと上へ行きたい！」とバリキャリアウーマンみたいなことを言い出したら、死ぬ気で努力してついていこうと思ってしまうが、まあアリアさんはそんなタイプでもないですね……。

Q: この教会には何人ぐらいいるの？

A: ティナちゃん、アリアさん、ルカ君、クロエちゃんを含めて十人くらいです。総責任者の神様もいますが、大体仕事で外に出ています。

Q: ぶつちやけこの教会の連中、やばくね？(性的な意味で)

A: ほんととそれ。



シスターさんは
ガチ恋少年の想いに
応えたい。

①

成人向
18禁

○これまでの聖職者さんシリーズ○



②

聖女さまは
恋する
シスターさんに
恋してる？



シスターさんは
ガチ恋少年を
躰けたい。

③

成人向
18禁



④

シスター
さんと
聖女
さま

成人向
18禁
FOR ADULT ONLY

C99
春の超同人祭
C101
C102
C103

にて発行
次回C104にて続刊発行予定



⑤

聖女
さまは
見習い
シスター
ちゃんを
導きたい。

成人向
18禁
FOR ADULT ONLY

●FANZA等で電子書籍版も配信中です●

●あしがきとか●

そういえば今まで過去のシリーズの紹介とか本の中で紹介したことなかったなと思ったので前のページでやりました、こんにちは(挨拶)

ある意味、今回の本は「一度はやってみたかったこと」を詰め込んだような一冊だと思います。

シリーズ紹介もそうですけど、自身のオリジナルのシリーズで番外編とか。こうやってひとつのシリーズをこんなに続けること自体が初めてのことで、ここ最近の本制作の全てが初めて尽くしと言えなくもありませんが。

なかなか同人、しかもオリジナルでひとつのシリーズを続けるというのは勇気が必要で、昔からやりたかったけどなかなか踏み出せない一歩ではありました。

今回は番外編ではありますが、それでも六冊も続けて来れたということに感動もひとしおです。ここまでついてきて下さった皆様にも感謝を申し上げます。

そんな感じで、今回は前回と前々回の本、「シスターさんと聖女さま」と「聖女さまは見習いシスターちゃんを導きたい。」の間のお話となっています。

ルカ君がシスター見習いとして女装していることについての話とか、ルカ君とクロエちゃんの関係というか、別にそこまでがっつり掘り下げたわけではありませんが、それでも過去作で触れることができなかった部分について描くことが出来てとても楽しかったです。聖女さまは相変わらずのオナニー狂でしたが……。

次回でこのシリーズは完結予定です……が、まだまだこのシリーズでやれることはありそうな気はしているので、もしかすると今回みたいな番外編として更にその続きを描くこともあるかもしれません。しらんけど(関西人特有の語尾)

受かっていれば夏コミで発行予定なので、もしよろしければ最後までお付き合いいただければ幸いです。

それでは、また来週。

2024年4月某日

RYO

ミスター さんたちの

えっちな休日

2024年4月28日 発行
印刷会社：PICO様
発行：没後
著者：RYO

[http://www.vesta.dti.ne.jp/~mayaul/
ryo5120@gmail.com](http://www.vesta.dti.ne.jp/~mayaul/ryo5120@gmail.com)

本書の複製・複写・インターネットへのアップロード等を固く禁じます
乱丁・落丁本はお手数ですが上記の連絡先までご連絡下さい

